



# 体育 & 研究通信



令和5年8月10日(木) 体育専科 第6号

水泳学習に引き続き、今回は校内研代表授業で行った「ソフトバレーボール」の振り返りです。課題としてあげられた点について考察します。

## 「ソフトバレーボール (6月)」

☑課題「キャッチをした際、ボールを保持する時間が長かった」

前年度の高学年でソフトバレーボールを実践した際は、ボールを弾く児童が多かったりキャッチした場合でもすぐに仲間にパスしたりするなど、ボールを保持する時間に関しては、それほど気になることはありませんでした。

そこで、前年度頻繁に行って、今年度あまり行わなかった活動として「円陣パス (サークルパス)」が真っ先に思い浮かびました。



円陣パスを通して、ボールを弾いてラリーを続ける楽しさを十分に味わうことで、ゲーム中もボールを弾いたり、テンポ良くパスを回したりする場面が見られたのではないかと考えます。

